

科 目 名	社会学概論					開 講 キャンパス	神 園
担 当 者	田 中 豊 治						
開 講 年 次	1	開講期	後期	単位数	2	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	社会学の視点から、家族、地域社会、職場社会、高齢（化）社会、国際社会、あるいは人間関係等について総合的・複眼的に学習する。社会学という学問は、「社会認識の学」であると同時に「自己認識の学」でもある。とりわけ人間は「社会的存在」で「関係的存在」であり、従って「人間と人間との関係の在り方」こそが最重要課題である。本講義ではとりわけ「人間と社会環境との関係の在り方」を中心として議論を展開していきたい。						
授 業 の 到 達 目 標	専門基礎・共通科目として、人間の社会生活の基本原理解について学習する。「働き・学び・遊び・暮らし・生きる」という社会システムと人間との相互関係性について共通理解をうる。とりわけ家族・地域・職場・学校・都市・世界など、その構造・機能と変動過程に関する理論的・実証的・実践的・政策的課題とその問題解決の在り方について認識を深める。						
学 習 方 法	講義						
テキスト及び参考書等	テキスト：田中豊治 著 『環境と人間の共創』（2007） 学文社 参考書等：授業時に指示する。						
評 価 基 準 ・ 方 法	到 達 目 標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験		◎				60	
小テスト等							
宿題・授業外レポート	◎					30	
授業態度			◎			10	
受講者の発表							
授業への参加度							
その他							
合 計						100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	オリエンテーション（自己紹介、社会学との出会い、授業概要の説明）						
第 2 週	現代社会と現代人を歴史的・空間的・地球的視点から捉える。						
第 3 週	家族とは何か（家族の本質、現代日本家族をめぐる諸社会的現象）						
第 4 週	家族の歴史的変化、家族の構造・機能、家族の関係（夫婦、親子、兄弟、高齢者）など						
第 5 週	新しい家族モデルの探求と家族関係を経営する基本的スキル						
第 6 週	地域社会の変貌（都市と農村とコミュニティ、DVD鑑賞＋レポート提出）						
第 7 週	地域社会の活性化とNPO・ボランティア活動の役割						
第 8 週	産業社会と職場生活、仕事の意味						
第 9 週	職場における人間関係の原則（褒め方・叱り方）						
第 10 週	男と女、上司と部下の人間関係（ビデオ鑑賞＋レポート提出）						
第 11 週	仕事のイクォール・パートナーシップ（リーダーシップと自己管理能力と感性能力の培養）						
第 12 週	アジア・コミュニティの多様性とパーソナル・アイデンティティの探求						
第 13 週	高齢（化）社会との向き合い（高齢者の生きがい、社会参加、能力再開発など）						
第 14 週	エンカウンター・ワークショップ（リレーションづくり、セッションによるグループワーク）						
第 15 週	まとめと質疑応答（レポート提出）						
第 16 週	定期試験						
備 考	平常点（受講態度（10点）＋レポート3回（30点））と試験（60点）とで総合的に評価する。						